

令和3年度 事業報告書

1. 税知識の普及と納税意識の高揚ならびに税の提言に関する事業

(1) 税法税務に関する説明会・研修会・講演会事業

研修事業は本会が最も力を注いで取り組んでいる事業であります。令和3年度は、消費税のインボイス制度を取り扱った研修会を開催するなど、合計43回開催、延べ969名の方々にご参加いただきました。参加の内訳は下表のとおりです。

【令和3年度研修参加人員状況】

研修会内容の区分	実施回数	参加人員	内、一般参加者
税法・税務	36回	816名	0名
経営・経済・金融	3回	68名	2名
その他（文化・医療等）	4回	85名	0名
合 計	43回	969名	2名

(2) 税の広報事業

令和3年度は例年に倣い、講演会やセミナー・研修会の告知に新聞広告・チラシ・ホームページを利用し、一般市民にも情報が届くよう努めました。また、令和3年度に発行した会報誌「とやま法人会」102号・103号を富山市役所税務課窓口で配布し、活動内容の報告や税情報の周知を行いました。

(3) 税の啓発及び租税教育事業

青年部会・女性部会が中心となり、租税教育事業を積極的に実施しました。毎年実施している租税教育バスは、青年部会が「立山カルデラ砂防学習会」を行いました。また、青年部会・女性部会の役員が中心となり管内小学校14校で租税教室を実施し、延べ403名の児童に講師が自ら作成したパワーポイントの教材で税についてよりわかりやすく伝えました。女性部会の「税に関する絵はがきコンクール」は、管内46の小学校から2,052の応募がありました。令和3年度は表彰数を大幅に増やして34作品を表彰し、富山市役所内に作品の展示を行いました。また、事務局内にも応募作品1200点余りを展示し、受賞した児童のご家族を中心に一般市民の方に自由に見学していただけるようにしました。

(4) 税制改正の提言事業

「令和4年度の税制改正に関する提言」の作成に向け、税制委員を中心にアンケートを実施し、意見要望をまとめ全法連に提出しました。全法連では、全国から集めたアンケートや意見要望を基に「令和4年度の税制改正に関する提言」を取りまとめ、中央での要望活動が展開されました。本会においては、全国大会「岩手大会」にオンラインで参加し、会長・税制委員長をはじめとする役員が地方自

治体及び地元選出国會議員に対し要望活動を行いました。

2. 地域企業の健全な発展、社会への貢献事業

令和3年度の社会貢献事業として、視覚障害者のアウトドア活動を支援する目的で、南砺市桜ヶ池クライミングセンターにおいてパラクライミングの体験会を開催しました。

3. 会員のための福利厚生事業

企業が安定して繁栄するため、様々なリスクをカバーする法人会の福利厚生制度商品については、提携保険3社と連携しながら役員会・研修会等において法人会福利厚生事業に対する理解と協力を呼びかけ、普及推進に取り組みました。

4. 会員増強・会員支援事業

新型コロナウイルスの経済的影響が長引く中、退会企業が349社ありました。また新規入会は53社あり、期末会員数は3,058社（加入率は35.2%）となりました。

【会員状況調べ】

[会 員 数]	期 首	3, 3 5 4 社	
	入 会	5 3 社	
	退 会	3 4 9 社	
	期 末	3, 0 5 8 社	(加入率35.2%)

[入会推薦者内訳]	役 員	1 4 社	
	部会員・その他	4 社	
	税 理 士	0 社	
	新設法人説明会	0 社	
	保 險 三 社	2 8 社	
	その他(自主入会含む)	7 社	計 5 3 社

[退会理由内訳]	解 散 ・ 合 併	7 3 社	
	自 社 都 合 等	2 7 5 社	
	転 出 等	1 社	計 3 4 9 社